

国語 ①	今週の学習	卒業式の練習	できたら チェック	
	今週の宿題	①卒業式「ひとこと」の練習 (暗唱) (念のため、卒業式当日も持参)		
	来週の学習	卒業式		
国語 ②	今週の学習	・ぴったり合う言葉さがし No.3 ・聴き取り問題 (プリント)	できたら チェック	
	今週の宿題	漢字の学習下 全員提出します(抜けているところをすべてやり完成させる) 必ず全て完成させて6年生を終われるようにします。		
	来週の学習	卒業式		
算数	今週の学習	卒業式の練習	できたら チェック	
	今週の宿題	①卒業式「ひとこと」の練習 (暗唱) (念のため、卒業式当日も持参)		
	来週の学習	卒業式		
理科 (選択)	今週の学習	地球環境を守る(教 p.178-183) 調べてきたことをもとに人と地球環境の関わりについて話し合おう。	できたら チェック	
	今週の宿題	なし		
	来週の学習	卒業式		
社会 (選択)	今週の学習	教科書下 p.100-105	できたら チェック	
	今週の宿題	教科書下 p.106-111の音読と語句ノート、ドリルの王様 44(両面)提出 3/19		
	来週の学習	卒業式		
お知らせ	来週3月12日は卒業式です。3月19日も登校します。授業があり6年生としての最終登校です。その日に通知簿をお渡しします。 卒業式について、(2/13発行のご案内文書より) 卒業生来場時間：8:40~9:00、 卒業生解散時間：11:40頃 場所：Rolling Hills Covenant Church Community Center 住所：735 Silver Spur Rd. Rolling Hills Estate, 90274 ←地図検索は左記の住所で行って下さい。 服装：男女共にフォーマルな服装(華美になりすぎないようにお願いします。)			
音読の宿題	おうちの人に聞いてもらって、読み終わったら書いてもらいましょう。1日1回を目標に！			
読んだところ		回数	最高!◎ いいね!○ がんばろう△	おうち の人の サイン
			声の大きさ 読むはやさ 気持ち	
土	卒業式「ひとこと」、校歌			
日	卒業式「ひとこと」、校歌			
月	卒業式「ひとこと」、校歌			
火	卒業式「ひとこと」暗唱、校歌暗唱			
水	卒業式「ひとこと」暗唱、校歌暗唱			
木	卒業式「ひとこと」暗唱、校歌暗唱			
金	卒業式「ひとこと」暗唱、校歌暗唱			

来週、いよいよ卒業式。

6年の節目に向けて、みんなで協力し合おう。

「校歌」と「ひとこと」をしっかりと見ずにできるようにして出席しよう。

ひたたり合言葉ざわし No.3

2016年 月 日 氏名()

問題II 次の(1)から(8)は、ある言葉の意味を説明したものです。それぞれ説明に合う用例を1・2・3・4の中から一つ選びなさい。

(1) さつぱり……こだわるところがない、あつさり

- この問題はさつぱりわからない。
- 顔を洗うとさつぱりする。
- 彼はさつぱりあきめられた。
- さつぱり返事が来ない。

(5) とく……解除する

- 誤解をとくに苦勞した。
- 一週間たつて、やっと警戒をといた。
- この問題をとくには、時間がかかる。
- あの失敗がなければ、職をとくことはなかったのだが…。

(2) 感覚……感受性、センス

- 冷たくて指の感覚がなくなった。
- 新しい感覚でデサインする。
- 目が見えなくても手の感覚でわかる。
- まつ暗な所では感覚だけが頼りだ。

(6) 通す……はじめから終わりまで続ける

- 冷たい空気がセンサーを通して体に伝わってくる。
- 客を応接間に通した。
- この辺に地下鉄を通す計画がある。
- 彼は生涯独身で通した。

問題I 次の文の()の中に入れるのに、最も適当なものを1・2・3・4の中から一つ選びなさい。

余糧を築む(1)は、健康(2)なといけな。さらに、体だけではなく、頭と心の健康も大切な要素(3)あることをわすれて(4)ならない。

1. の 2. に 3. か 4. で
1. で 2. が 3. は 4. に
1. が 2. も 3. で 4. に
1. も 2. は 3. が 4. で

火災(5)起きたから(6)いって、地震は起こらぬが、地震が火災(7)発生させる場合(8)多い。

1. を 2. で 3. も 4. が
1. で 2. へ 3. と 4. に
1. を 2. へ 3. の 4. に
1. が 2. や 3. の 4. は

生鮮食品の値上がりは著しく、それらの価格は71年から72年(9)ほぼ3倍の水準(10)上昇した。

1. まで 2. までに 3. へ 4. を
1. と 2. も 3. は 4. に

(9) 寄る……近づく

- 危ないからそばに寄らないでください。
- その男は、柱に寄りかかって立っていた。
- このスカートはしおが寄りやすい。
- 仕事の帰りに酒場に寄って、みんなで酒を飲んだ。

(10) きれいな……よごれていない

- 口ではきれいなことを言うが、本心は怪しいものだ。
- 食事の前には、手をきれいに洗いなさい。
- おいしかったので、きれいに食べてしまった。
- きれいな部屋ですね。花や絵がかざってあって。



地球温暖化って何だろう？

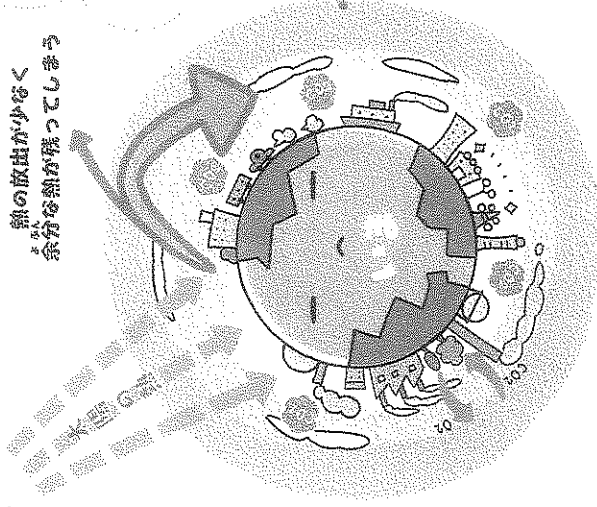
地球全体の平均気温が上がっていくことを「地球温暖化」といいます。地球温暖化が進むと、世界中の自然や暮らしに様々な影響が出て、様々な問題を引き起こしてしまいます。乗り物を動かしたり、電気をつくったりするために、燃料を燃やして生活をするようになった人間の暮らし方が、地球温暖化の主な原因です。

地球温暖化の仕組み

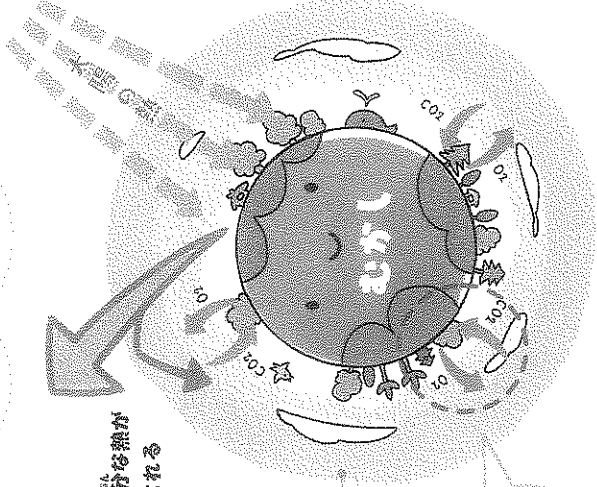
昔と今の地球を比べてみましょう。地球の表面は、太陽の熱で温められています。余分な熱は宇宙に出ていきますが、その一部は大気中の「温室効果ガス」に吸収されて地球全体の気温をほどよく保っています。ところが、温室効果ガスが増えすぎると宇宙に出るはずだった熱が地球にとどまってしまう、地球全体の平均気温が上がってしまいます。

温室効果ガスって？

地球の表面から出る熱を吸収して、温室効果という地球の温度を保つ性質を持った気体のことです。今、日本が排出している温室効果ガスのうち約95%は二酸化炭素です。



工場や自動車が増えて、二酸化炭素の排出が多くなりました

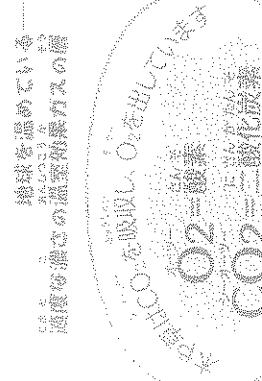
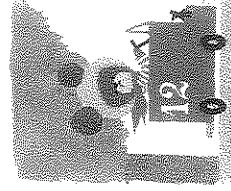


昔は、二酸化炭素の排出が少ない暮らしをしていました

二酸化炭素って？

二酸化炭素は温室効果ガスのひとつで、ものを燃やすと出てくる気体によくまわっている身近なものです。電気の多くは、燃料を燃やしてつくられています。例えば、テレビを見て電気を使うことは、二酸化炭素を出すことにつながります。

二酸化炭素が増えたら、温室効果ガスの層が厚くなる



何ができるかな 地球温暖化対策



地球温暖化の対策には、節電をして二酸化炭素を出す量を減らすなど、一人ひとりの行動が必要です。次に紹介することの中から、自分でできることを探したり、周りの人と話し合ったりして、何ができるのか、考えてみましょう。

照明

- ※ 照明を使う時間は短くしよう
- ※ 使わないときはこまめに消そう

テレビ

- ※ テレビを見る時間を少なくしよう
- ※ 見ていないときは電源を切ろう
- ※ しばらく見ないときはプラグをぬこう

冷蔵庫

- ※ 冷蔵庫の扉を開け閉めは短い時間で
- ※ 中身を整理して、ものを詰めすぎないようしよう

衣

- ※ 夏はすずしく、冬はあたたかく、気温に合わせて服装を選ぼう

扇風機

- ※ 扇風機を上手に使ってみよう

カーテン

- ※ 窓の外に緑のカーテンをつくって、夏の日差しを防ごう

食

- ※ 冬は温かいものを食べて、体を温めよう

シャワー

- ※ シャワーを出す時間は短くしよう

洗濯機

- ※ お風呂は冷めないうちに入ろう

歩

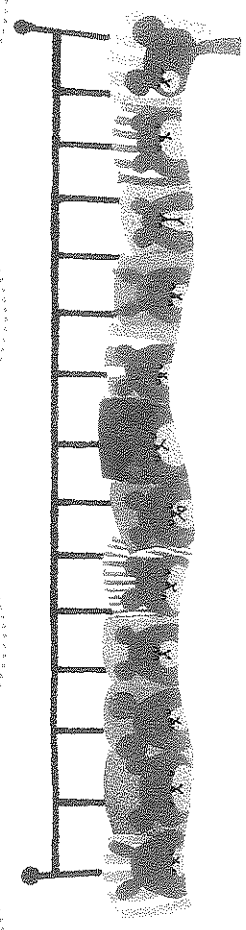
- ※ 短い距離は歩くか、自転車に乗ろう

車

- ※ 家で同じ部屋で過ごす

車

- ※ 夏は打ち水をしよう



ごみに関する問題って何だろう？



世界の人口が増えていくとともに、地球上で出るごみの量は、これからも増え続けていくと予想され、環境問題となっています。それでは、わたしたちが喜ぶ日本では、ごみに関して、どんな問題が起きているのでしょうか。また、どのくらいのごみが出ているのか、調べてみましょう。

大人になったらごみが捨てられなくなる！

わたしたちが出すごみの多くは砕やされたり、細かく砕かれて、最後には処分場に埋め立てられています。しかし、このままではみなさんが大人になるころには、処分場がいっぱいになってしまい、ごみを埋めるところが無くなってしまおうとされています。

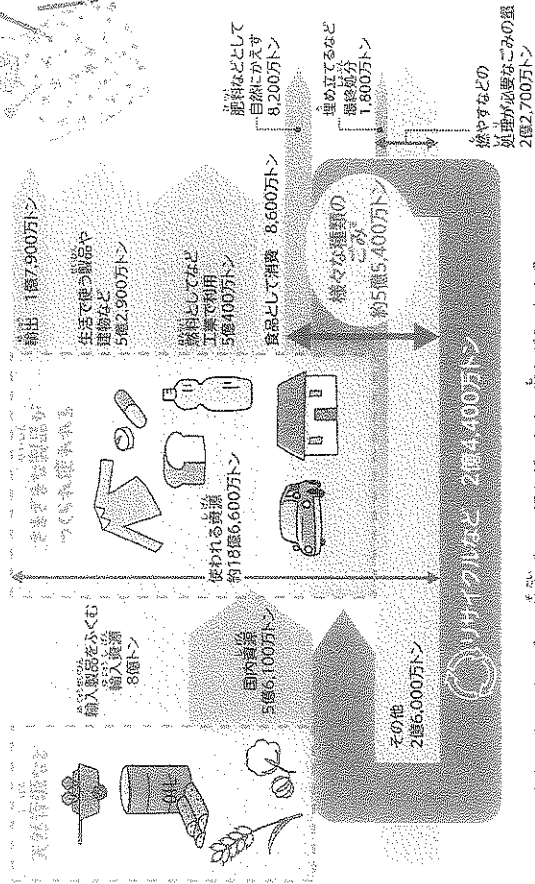
平成25年度末の時点で

は、このまま毎年同じ量のごみを出し続けると、あと19.3年で処分場がいっぱいになると予測されています。

10年分の暮らしごみ

30年分の暮らしごみ

日本の資源の流れ (平成24年度)



※家庭などから出るごみや粗大ごみ、工場などから出る燃えがら、木くず、金属くずなど、そのままでは使えず、不要になったものすべて

資料：環境省「我が国における物質フロー」(平成24年度)より環境省作成

日本で、1年間に使われる資源の量は、約18億6,600万トンです。そのうち、約3分の1となる約5,400万トンは、様々な種類の資源のごみとなります。処理しなければならない、これらのごみのうち、約半分は再び資源として再利用されたり、自然にかえされたりしていますが、残りは燃やすすなどの処理がなされた後に、埋め立てるなどの方法で最終処分されています。

日本で1年間に排出されるごみの量はどのくらい？

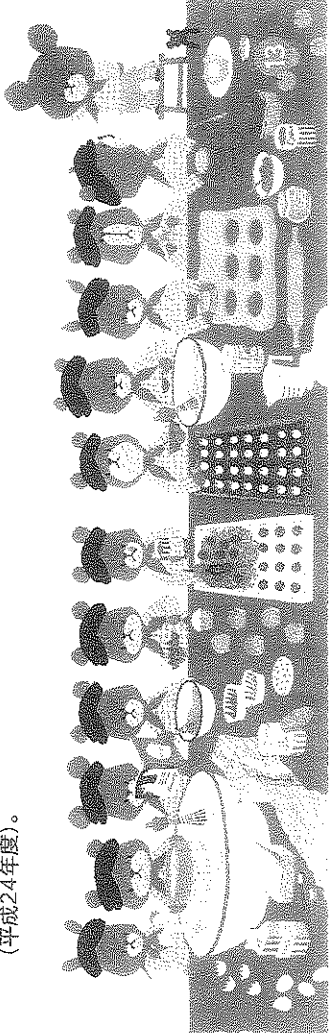
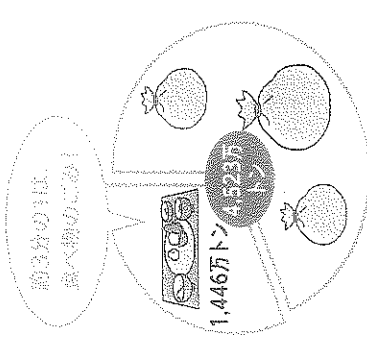
1年間のごみは4,523万トン！

日本で、お店やオフィス、家庭から1年間に排出されるごみは、4,523万トンです。

1人1日当たりでは、964グラムのごみが出ています(平成24年度)。

食べ物のごみは1,446万トン！

お店での売れ残りや家庭での食べ残しなど、食べ物のごみだけでも1年間に1,446万トンが出ています(平成24年度)。



「もったいない」を探して3Rにチャレンジ!



このままでは、ごみの量が減らず、いつか地球上の資源がなくなってしまうかもしれません。ごみに関する問題を解決するために、生活の中で「もったいない」を探し、3Rが示す3つの行動の中から自分ですることができることを考えてみましょう。

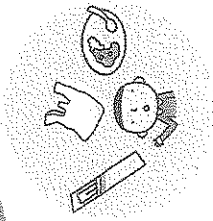
3Rって?

ごみの量を減らす (Reduce) ・ くり返し使う (Reuse) ・ 再び利用する (Recycle) という、資源を大切に使うためにポイントとなる、3つの行動を示しています。それぞれの英語の頭文字「R」をとって、「3R」といいます。

それぞれの行動が、どのように役立つのか「日本の資源の流れ」(12ページ)を見ながら、一緒に考えてみましょう。

もったいないを探そう

身の回りで、資源がむだになっていることはありませんか? 生活の中にある、「もったいない」を探してみましょう。



R euse

ものをくり返し使うこと

- この物に別の用途を見出せる
- いらなくなったものの一部を再利用
- すぐには使わないで貯めておく

など

R educe

使う資源やごみの量を減らすこと

- つかうものを減らす
- 無駄なものを減らす
- すぐには使わないで貯めておく

など

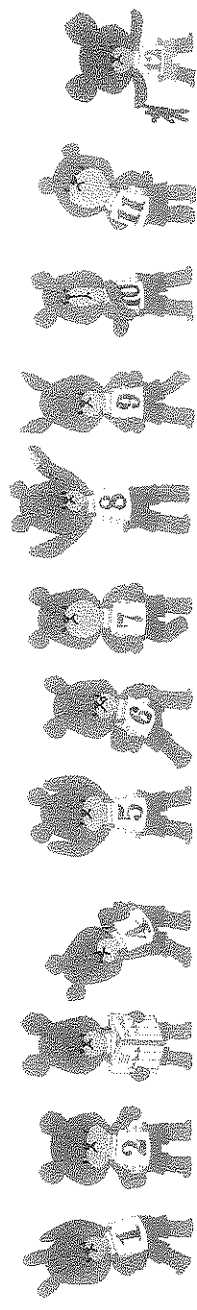
R ecycle

使い終わったものを資源として再び利用すること

- この物に別の用途を見出せる
- いらなくなったものを再利用
- すぐには使わないで貯めておく

など

「3R」に積極的にチャレンジしてみましょう!

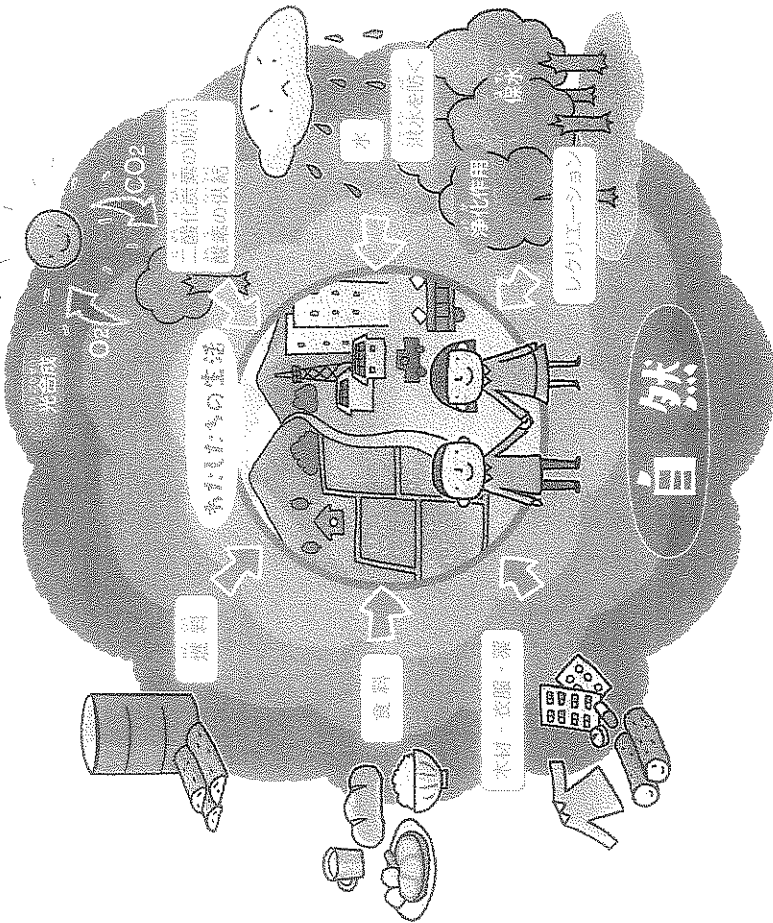


生物多様性って何だろ？

地球上には3,000万種類の生き物がいると言われています。人間もふくめ、たくさん種類の生き物すべてが、複雑に関わり合って存在していることを「生物多様性」といいます。今、この生物多様性が人間の暮らしの影響により失われつつあります。このままでは、わたしたちは自然のめぐみを受けられなくなってしまう。

生物多様性と自然のめぐみ

生物多様性の中で、わたしたち人間の生活は成り立っています。森は二酸化炭素を吸収し、酸素を作ります。自然は災害から人間を守ってくれます。また、食べ物やエネルギー、様々な製品の原料など、生活に欠かすことのできないものすべてが、生物多様性がもたらす自然のめぐみです。



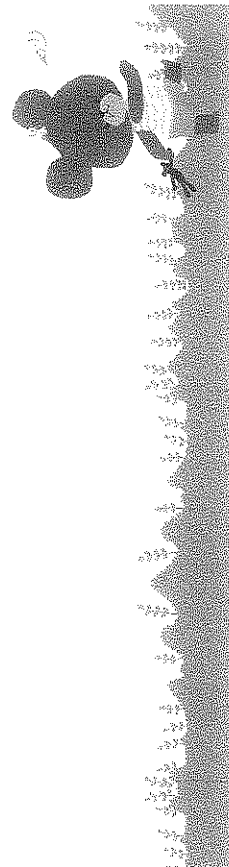
生物多様性に関する問題の原因は人間の暮らし

生物多様性が失われている原因のほとんどが、わたしたち人間の暮らしによるものです。そして、生物多様性に関する問題は、日本だけでなく、世界の環境問題となっています。

生物多様性に関する問題を引き起こす原因

<p>開発</p> <p>道路や工場、住宅などをつくるために、生き物のすみかがこわされています。</p>	<p>管理不足</p> <p>雑木林などの管理が不足しているため、そこをすみかとする生き物が減っています。</p>	<p>農業による被害</p> <p>二ホンジカなどが増えずで、木や草を食べつくして自然をこわし、他の生き物のすみかをうばっています。</p>
<p>化学物質</p> <p>農薬などの化学物質が、生き物に悪い影響をあたえています。</p>	<p>外来種</p> <p>外来種が、その地域にもともといた生き物(在来種)を食べたり、すみかをうばったりしています。</p>	<p>地球温暖化</p> <p>人間の生活が原因の地球温暖化などによって、今までの生活ができなくなり、絶滅の危機にさらされています。</p>

※もともとはいなかった国や地域に、人間によって持ちこまれた生き物



もっと生物多様性を
知るために、本を読もう！

「生物多様性の本箱」～みんなが生かせるものどつながらる100冊～
http://undb.jp/recommend/list2012/

守ろう！ 生物多様性

わたしたち、一人ひとりの行動で生物多様性を守ることができます。生物多様性をもたらす「自然のめぐみ」をこの先ずっと受けられるようにするために、自分でどんな行動ができるのか、考えてみましょう。

生物多様性の
ためにも、
5つの行動

- 1. べいじ**
地元でとれたものを食べ、旬のものを味わおう
- ふれいじ**
自然の中へ出かけ、自然や生き物にふれよう

**つたえ
よ**
自然のすばらしさや季節のしざり変わりを感じて、家族や友達に伝えよう

まぜろ
自然や生き物の観察会、イベント活動などに参加しよう

なげば
エコラベルなどが付いた、環境にやさしい商品を選ぼう

自然のめぐみとこころを学ぶ

自然にふれることは、生物多様性の大切さを知ることにつながります。東日本大震災で大きな被害を受けた地域には、復興のシンボルとして指定された国立公園があります。ここでは、手付かずの自然にふれることができ、生物多様性による自然のめぐみだけでなく、自然災害のこわさも学ぶことができます。

三陸復興国立公園

東日本大震災で被災した、東北地方の太平洋沿岸（三陸地域）の豊かな自然をつないで、三陸復興国立公園はつくられました。南北に約220km、北に「海のアルプス」とも言われる大断崖、南に入り組んだ地形が美しいリアス海岸が続く、広大な公園です。東日本大震災の津波による被害を受けた、一部の建物はそのまま残され、自然災害のこわさを学ぶこともできます。



写真：海城谷



みちのく潮風トレイル

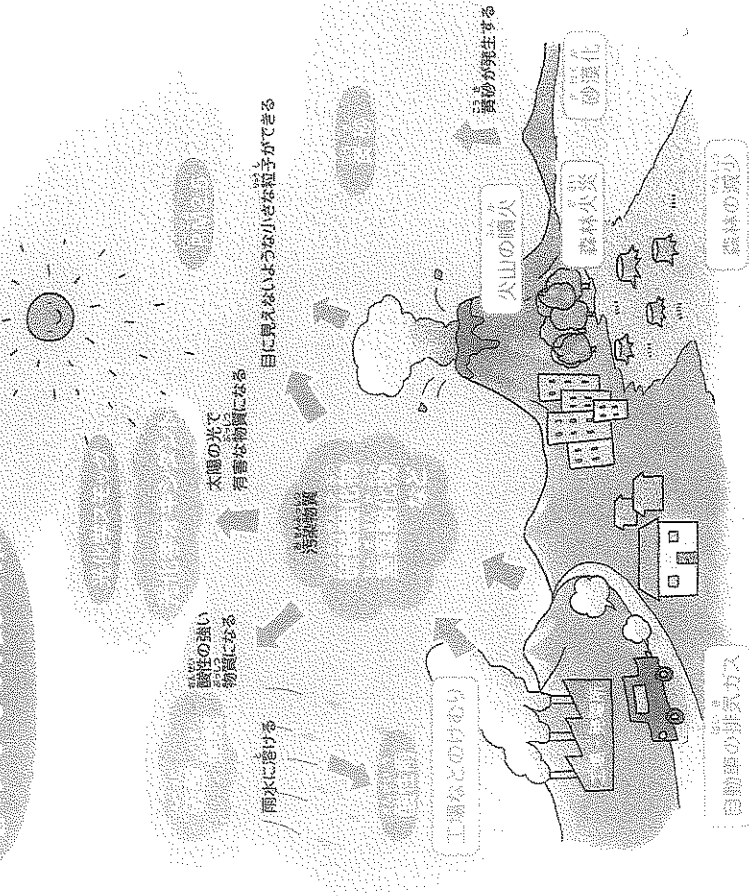
みちのく潮風トレイルでは、歩くスピードで旅することで、車の旅では見えない、たくさんのおもしろい自然のつながりや、人と人とのつながりを感じながら歩くことができます。このトレイルがすべて開通すると、三陸復興国立公園を通りながら、青森県八戸市黒島から福島県相馬市松川浦までをつなぐ、全長約700kmの歩道になります。

大気汚染が引き起こす問題

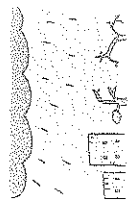
自動車や工場などから出る化学物質によって、空気が汚れてしまうことを大気汚染といいます。大気汚染の原因となる化学物質(汚染物質)は、空気中で人間や動植物などに害のある物質に変化することで、様々な問題を引き起こしています。

身近な大気汚染

- 大気汚染を取り巻く環境は、大気中の酸素の割合が減少することです。
- 大気汚染は、大気中の酸素の割合が減少することです。
- 大気汚染は、大気中の酸素の割合が減少することです。



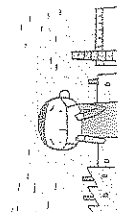
大気汚染は、酸性雨や光化学スモッグといった様々な問題の原因です。大気汚染を引き起こす汚染物質はガス、粒子(小さいつぶ)状の物質などで、そのほとんどは車の排気ガスや工場のけむりなど、人間の生活により発生していますが、火山の噴火や森林火災などの自然現象によっても発生します。



自動車の排気ガスや工場のけむりなどにふくまれている汚染物質が、大気中で強い酸性を持った物質(硝酸や硫酸)に変化します。その物質が大気中で雨に溶けこむと、酸性雨という酸性の強い雨が降ります。酸性雨は、森林や農作物などの植物を枯らしたり、建物などの表面を溶かしたり、水中で暮らす生き物のすみかやうばうばなどの問題を起こします。



自動車の排気ガスや工場のけむりなどにふくまれている汚染物質が、太陽の強い光を浴びて酸化し、光化学オキシダントという有害物質になります。この物質が大気中にたまと、白いもやがかかったようになり、光化学スモッグが起きます。目がチカチカしたり、のどが痛くなったりするなどの、わたしたちの健康に被害が出るほか、植物にも害をあたえます。



PM2.5とは、大気中にある2.5マイクロメートル以下のとても小さな粒子(細かいつぶ)状の汚染物質のことです。とても小さいため、肺の奥深くまで入りやすく、人間の健康に悪い影響をあたえます。PM2.5は、人間の暮らしによって大気中に含まれた汚染物質が原因となつて発生するほか、火山の噴火などの自然現象が原因となつても発生します。

※1マイクロメートルは1ミリメートルの1,000分の1。人間の髪の毛の太さは、約70マイクロメートル。



東アジア内陸部の砂漠などの砂が、強風で高くまでまき上げられ大気中に広がり、日本をふくめた周辺国や地域に降り注ぐ問題です。発生した場所からの距離によって被害の内容は様々ですが、黄砂が運ばれてくる途中で、人間や動植物に有害な物質を取りこんでいる可能性があると考えられています。最近では、自然現象として考えられていましたが、森林の減少や砂漠化など、人間の暮らしによって起きた問題にも関わりがある環境問題とされています。

東日本大震災がもたらした環境問題

平成23年3月11日に起きた東日本大震災で、東北から関東地方の太平洋沿岸は、地震と津波による大きな被害を受けました。

原子力発電所の事故

東日本大震災の地震と津波がもたらした東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、放射線物質が放出され、今なお日本にとって最大の環境問題となっています。

放射線物質と健康

放射線物質
放射線を出す物質のことで、もともと自然界に存在しているものもあります。東京電力福島第一原子力発電所の事故では、発電所内にあった放射線物質が放出されました。

放射線による人の影響
強い放射線を受けると、人間の体をつくっている細胞のDNA(遺伝子)が傷付き、細胞がガン化してしまつたなど、健康への影響が生じる場合があります。

放射線物質が放射線を出す能力を「放射能」といいます。

放射能
放射線は、時間とともに自然に減っていきませんが、放射線の量をできるだけ減らすため、「除染」という作業が進められています。具体的には、「放射線物質が付いている土や草木などを「取り除く」、「放射線を土などで「さえぎる」、「取り除いたものを生活している場所から「遠ざける」という3つの方法を組み合わせて、「除染」を進めています。

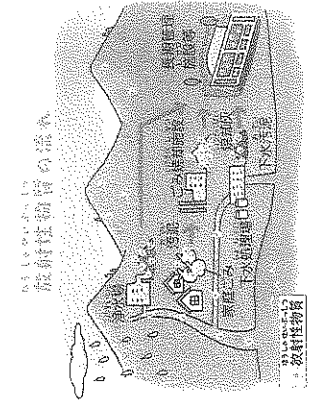
取り除く
さえぎる
遠ざける

除染の3つの方法

健康を守るために
福島県では、震災が起きた平成23年から現在まで、放射線による健康への影響などを調べる「国民健康調査」を行っています。
この調査は、震災の際に福島県に住んでいた子どもたちを中心に、すべての住民を対象としています。

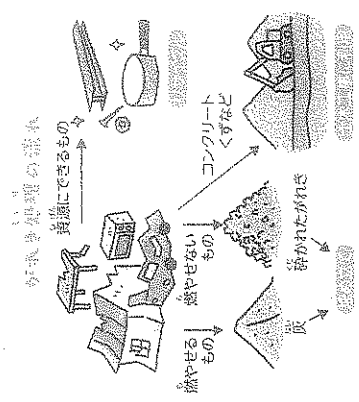
汚染された廃棄物の処理

大気中に放出された放射線物質は、風によって広がり、雨などによって地面や樹木などに付着しました。そのため、放射線物質が、わたしたちの生活の中で出されるごみなどにも付着し、放射線物質により汚染された廃棄物が発生しました。この廃棄物は、放射線に応じて安全に処理されます。



災害廃棄物の処理

これれた建物や家具などがれがや、津波によって海から打ち上げられた土砂などを災害廃棄物といいます。東日本大震災では、大津波と強いゆれによって、約3,072万トンという大量の災害廃棄物が発生しました。この経験を通じて、災害が起きる前から十分な備えをするために、国は必要な法律を定めたり、各地域の役場を助けられるような仕組みづくりを行ったりしています。



集められたがれきの行き方

震災地に残ったがれきは仮置場に一時的に集められ、資源として活用できるものはリサイクルされて、コンクリートなどは土木工事の材料などとして再生利用されます。そのほかの燃やせるがれきは焼却され、燃やせないがれきは細かく砕かれ、燃やされた灰とともに埋め立てられます。建設では大塚のがれきが生まれたため、建設地以外の他の市区町村に運んで処理してもらおう「仮焼処理」を進め、東京都や大阪府、北九州市など多くの自治体や民間事業者が協力してかたづけをしました。その結果、平成26年3月末までに、福島県の一部地域以外の処理は終わりました。福島県のがれきの処理については、これからも多くの人の協力が不可欠です。